

宮崎県の肉用鶏農場、岩手県の採卵鶏農場で高病原性鳥インフルエンザを確認！！

～宮崎県2例目、岩手県3例目(国内農場25,26例目)～

1月11日に宮崎県串間市の肉用鶏農場、岩手県盛岡市の採卵養鶏場で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました。

発生リスクが高い状況です！家さん飼養農場の皆様には、引き続き野鳥の侵入防止、鶏舎及び衛生管理区域内の消毒など飼養衛生管理基準に基づく発生予防対策の徹底をお願いします。

【発生地：岩手県盛岡市】

- ・採卵鶏農場（飼養羽数：約40万羽）
- ・1月10日、死亡鶏増加の報告を受け、県が立入検査、簡易検査陽性
- ・1月11日、遺伝子検査の結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜と確認

-  農場と野鳥での発生
-  農場での発生
-  野鳥での発生



家さん：14道県26事例
約404万羽が処分
野鳥：16道県94事例
135検体が陽性

【発生地：宮崎県串間市】

- ・肉用鶏農場（飼養羽数：約3万羽）
- ・1月10日、死亡鶏増加の報告を受け、県が立入検査、簡易検査陽性
- ・1月11日、遺伝子検査の結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜と確認



- ✓ 人や車両の消毒徹底
- ✓ 専用作業着、長靴の着用
- ✓ 野鳥の侵入防止対策
- ✓ 異状があればすぐ家保へ連絡